

アンケートの目的

第2期古賀市文化芸術振興計画では、計画期間における市民のめざす姿として、豊かな心や郷土愛を育む「市民の文化芸術活動ビジョン」と、その活動を支援する行政・民間団体等それぞれで活動目標を設定しています。この達成状況を確認したく、本アンケートを実施するものです。

「団体等の活動目標」とは

①	文化芸術に関する積極的なアイデアの発信と雰囲気づくり 文化芸術の魅力と活気を高める新しいアイデアや取組を発信し、創造的な活動を展開しよう。また、市民の興味や関心を引き付け、文化芸術活動への参加や支持を広げよう。
②	市民が楽しめる文化芸術イベントの実施と魅力の発信 音楽コンサート、舞台、展覧会、ワークショップ等、多様なイベントを実施し、市民の参加や体験を通じて、文化芸術の楽しさや魅力を広めよう。
③	団体間や多様な人々との交流を深める活動の推進 豊かな文化芸術活動につなげるため、様々な視点やアイデアをもって、団体間や多様な人々との交流を深めよう。
④	災害時でも継続的な活動の推進 災害時においても工夫や柔軟な対応を行い、継続的な活動を維持し、文化芸術が社会に希望を与える存在となるよう努めよう。
⑤	古賀の「たから」をテーマにした魅力の発信 古賀市の魅力を引き出す「たから」をテーマとした活動を展開し、認知度や魅力を高めよう。
⑥	団体継続のための人材育成 文化芸術の意義を正しく認識し、文化芸術活動に携わったり、積極的に関わる人を増やそう。

古賀の「たから」

市民が文化芸術に触れる機会(場)や文化芸術活動を促進する環境、文化芸術(美術・音楽・演劇・伝統芸能等)、文化財、自然景観、まち並み、また、それらに関わる人を指します。

「評価」

設問2及び9にある「評価」の項目については、下記の基準によりご回答ください。

4	効果が上がっている／貢献している
3	概ね効果が上がっている／概ね貢献している
2	あまり効果が上がっていない／あまり貢献していない
1	改善の必要がある

「今後の方向性」

設問2にある「今後の方向性」の項目については、下記の基準によりご回答ください。

拡充
維持
見直し
廃止、終了

第2期古賀市文化芸術振興計画に基づく活動内容アンケート

資料1-2

アンケートの回答は **令和6年4月1日** ~ **令和7年3月31日** での実施内容についてご回答ください。

団体名	会員数	人							市外在住者
		内訳	19歳以下	20～39歳	40～55歳	55～74歳	75歳以上		

1 活動の有無

例年通り実施     
  形態を変えて実施、もしくは代替事業     
  中止  
 ※「形態を変えて実施、もしくは「代替事業」「中止」の場合はその理由を下にご記入ください。  
 ( )

2 「団体等の活動目標」の該当項目での評価をつけてください。

	該当有無	評価				今後の方向性			
		1	2	3	4	拡充	維持	見直し	廃止、終了
① 文化芸術に関する積極的なアイデアの発信と雰囲気づくり	<input type="checkbox"/>	1	2	3	4	拡充	維持	見直し	廃止、終了
② 市民が楽しめる文化芸術イベントの実施と魅力の発信	<input type="checkbox"/>	1	2	3	4	拡充	維持	見直し	廃止、終了
③ 団体間や多様な人々との交流を深める活動の推進	<input type="checkbox"/>	1	2	3	4	拡充	維持	見直し	廃止、終了
④ 継続的な活動の推進	<input type="checkbox"/>	1	2	3	4	拡充	維持	見直し	廃止、終了
⑤ 古賀の「たから」をテーマにした魅力の発信	<input type="checkbox"/>	1	2	3	4	拡充	維持	見直し	廃止、終了
⑥ 団体継続のための人材育成	<input type="checkbox"/>	1	2	3	4	拡充	維持	見直し	廃止、終了

3 活動を行うにあたり、団体以外への成果の発信としてどのようなことを実施してきましたか。

「発表・展示」「広報活動」「その他」の項目ごとに回答ください。

発表・展示	年6回以上	年2～5回	年1回程度	なし
広報活動	ホームページ	SNS (Facebook、インスタグラム他)		紙媒体
	その他	( )		

その他	例：出前講座など
-----	----------

4 団体の活動やその文化芸術を知ってもらう又は触れてもらうため、市民が体験できる機会をつくりましたか。

年6回以上	年2～5回	年1回程度	なし
-------	-------	-------	----

5 活動を行うにあたり、これまで交流や連携を行ったことがある対象について、あてはまるものすべてに○をつけてください。

他の文化団体	自治会・育成会・老人会	学校	企業	障がい者・障がい者団体
外国人	その他 ( )			

6-1 これまで古賀の「たから」を活用したことがありますか。

はい	いいえ
----	-----



6-2 設問6-1で「はい」と回答した場合は、活用した古賀の「たから」を教えてください。

7 設問6-2以外に、貴団体の考える古賀の「たから」を教えてください。

8 文化芸術基本法では、文化芸術の振興だけではなく、さまざまな関連分野との関わりが重要とされています。

活動を行うにあたり、これまで関わったことがある分野について、あてはまるものすべてに○をつけてください。

観光	まちづくり	国際交流	福祉	教育
産業	その他 ( )			

9 これまでの設問1~7の問いを振り返り、「市民の文化芸術活動ビジョン」ごとに、どの程度、貢献できたと思いますか。	評価			
	1	2	3	4
① 市民が文化芸術に関心を持ち、心豊かに学び、文化芸術に触れる機会が増えたと思う。	1	2	3	4
② 市民が市や団体等の文化芸術活動に参加し、個性や能力を発揮したと思う。	1	2	3	4
③ 市民が文化芸術活動を通じて、新たな仲間をつくり社会や多世代の人々と積極的に交流し、それらの活動を次世代に継承したと思う。	1	2	3	4
④ 新たな発想で仲間と協力しながら文化芸術活動を続けたと思う。	1	2	3	4
⑤ 市民が古賀市の文化財への理解を深め、ふるさとへの愛着や誇りをもったと思う。	1	2	3	4
⑥ 市民が古賀市の文化芸術や文化財の魅力を発見し、未来に伝えたと思う。	1	2	3	4

10 文化活動を行うにあたり、現在の古賀市の環境をどう感じますか？

活動しやすい	やや活動しやすい	普通	やや活動しにくい	活動しにくい
--------	----------	----	----------	--------

11 設問10の回答から、古賀市で活動するにあたって、どのようなところが活動しやすい又は活動しにくいですか。その内容をご記入ください。